

トゲソの会活動ニュース1号

3月～5月

2012年6月

NPO法人
五泉トゲソの会

1、各種行事・学習会に参加(3月9日／3月10日／3月15日)



▲3/9 NP協会新潟のアドバイザー吉崎さんより今後の課題と展開についてアドバイスをいただきました。これは、県の「新しい公共支援事業」として訪問を受けたものです。4名が事務所で助言を受けました。



▲3/10～3/11 生物多様性ネットのシンポジウムが三条市で開かれました。当会からは、樋口理事が基調講演を行いました。テーマは「希少生物の保護と移植・放流を考える」がテーマでした。3名が参加しました。



◆3/15 新潟市で「地域づくり活動のための資金調達セミナー」が開かれ事務局の2名参加しました。最近聞かれる「ファンドレイジング(資金調達)」について、鶴尾協会常務理事より講演を受けました。

日本は2兆円の寄付社会だそうです。7割が社会のために役立ちたいと考えています。志が喜びに変わる社会となるよう、未来投資の意義を学びました。

2、トゲソの里の江ざらい活動 (4月1日)



▲ 春の泥浚いの活動

今年はまだ菅名岳にも雪が残り、遅い春の訪れでした。平成24年度の活動が、トゲソ水路の江浚いとともスタートしました。昨年トゲソが大減少したこともあり、維持管理が課題です。

天候にも恵まれ、14人が江浚い作業を半日行いました。

水路脇の畦畔や風にも春の兆しを感じられ、気持ちよく作業を終えることができました。(※その後、ミクリが育たず水路の異常が続いています。原因は水鳥に食べられてしまっただけでないか、との話がありました。)

3、坂田家「お膳の蔵だしと山菜を味わうスタディツアー」の受け入れ

(4月14日～15日 (株)ユーラスツアーズ主催)



▲ 小磯先生と蔵で漆器を見る

▲ 蔵だした各種お膳

▲ スタディツアー後の食事会

◆4月14日に(株)ユーラスツアーズさんが主催したスタディツアーの受け入れをいたしました。今回のスタディツアーは、初めての試みでした。午後に到着した東京方面のバス参加者20名と地元参加者5名が、初の蔵出しを体験しました。懐中電灯を頼りに、蔵に入り、黒光りするお膳が取り出されるたびに感動がありました。

講師の新潟大学名誉教授の「小磯稔」先生より現場でお話を聞き、運び出した後、お膳を並べ漆器の講義をお聞きしました。その後、坂田家の庭に自生する葉わさびを調理し、夕方に手作りの「夕食」をいただきました。釜炊きの「とげそ米」とニシンの麴漬けをいただき、楽しい一時をすごしました。翌日は、村松の桜が遅れ見学が出来なかったため、福島潟の雄大な景色を見て東京に帰られました。

まったく手作りの受け入れで手違いもたくさんありましたが、参加された方はいかがでしたでしょうか。坂田家の利活用とて、これからも計画して参ります。

4、トゲソの観察会と坂田家の一般公開 (4月29日)



◆ 16回目となる「トゲソの観察会」が開かれました。今年、トゲソの観察会の他に「トゲソの激減にどう対処すべきか」のパネルディスカッションを開催いたしました。まず、午後9時半に高橋理事長より挨拶がありトゲソの水路状況を見てもらいました。その後、2班に分かれ坂田家のお茶会と漆器の見学、大沢川での魚捕りと観察会が開かれました。

昼食は九区公民館で釜炊きごはんと「葉わさび料理」の試食をいただきました。

昼食後、坂田家で「トゲソの危機にどう対処するか！」のパネルディスカッションがありました。パネリストからは、新潟県の絶滅危惧種の現状や新発田市のエコトーンを造成してイバラトミヨを保護している活動などが紹介されました。

国の登録文化財となった坂田家の一般公開では、お膳や珍しい「嶋台」の展示がありました。

天気もよく、それぞれお茶や魚捕りに楽しんでおられました。



▲トゲソの説明(上)とバネラーのお話(下)

◎登録文化財「坂田家」の公開—嶋台などが展示される(4月29日)

トゲソの観察会にあわせ、国の登録文化財となった坂田家の一般公開も開かれました。今回

の一般公開では、建造物・文化財の説明だけでなく、坂田家のお膳や「嶋台(写真)」が披露されました。「嶋台」とは結婚式に床の間に飾られた台です。坂田家のものは、明治42年に造られた蓬萊の松に高砂人形が配置された大変立派なものです。また、幕末期の文久年間に母親の90歳のお祝いに作られた輪島塗りのお膳や、杯を洗う「角杯洗」などが展示されました。

五泉市生涯学習課の協力によって、分かりやすい説明がなされました



▲ 大変古くて、珍しい「嶋台」



▲ 坂田家で開かれた「お茶会」

5、新潟県立自然科学館「とやのがたグリーンフェスタ2012」にパネル出展

(5月3日～6日)



▲ 展示されたトゲソの会パネル

新潟市鳥屋野湯近くにある県立自然科学館で「とやのがたグリーンフェスタ2012」が開かれました。5月ゴールデンウィークの取組として展示がされたものです。

当会では環境にかかわるブースに出展させていただきました。テーマは学校の総合学習支援でした。今回は展示だけでしたが、連休中には「雨」の日もあり、子ども連れの皆さんが大勢訪れたとのことでした。きっと、五泉市の子ども達も見られた方もられたのではないのでしょうか。

6、「セブン-イレブンみどりの基金」さんより助成 (5月10日)

◆このたびにセブン-イレブン記念財団のみどり基金さんより「自立事業助成」(約300万円)を受けることとなりました。5月10日、東京千代田区の記念財団で授与式がありました。

この助成は、環境NPOの組織・財政自立を応援するもので、当会は「湧水恵みセットの販売と登録文化財坂田家を活用したトゲソの里100年物語の展開」で申請しました。

このたび、3月末に2次審査があり、全国18件応募の中で採択3件となり、助成決定を受けたものです。

セブン-イレブンみどりの基金
一般財団法人 **セブン-イレブン記念財団**



▲ 受賞式と助成団体の発表に参加

7、今年も「とげそ米」の田植えを実施しました。(5月12日)

大雪のため遅い春となりました。今年も「田植え」が始まりました。朝は、小雨混じりの寒い日でした。毎年、来てくれている川東小学校の6年生3人が手伝いに来てくれました。

とげそ米は、5割「化学肥料・農薬」を減らしたお米です。湧水の恵みセットに入れます。秋の収穫時には、お米だけの単品販売もいたします。トゲソの棲む、安全なきれいな水の里のお米を楽しみしてください。



☆☆☆☆☆「地域ブランド商品紹介」のホームページもご覧ください。☆☆☆☆☆



会では、「地域ブランド商品」を紹介する「トゲソ村・湧水の里市場」のホームページを開設しています。随時、「トゲ男・トゲ子のブログ」も公開しております。こちらのホームページもご覧いただけますようご案内いたします。

★事業部門ートゲソ村湧水の里市場

<http://www.togeso.com/>

今後の行事予定

★7月15日(日)AM 8:30～12:00

猿和田地区江浚い作業ートゲソの棲む水路の泥あげです。トゲソの棲む場所きれいにしてあげましょう。



▲4/11 イオンさんより黄色いレシートキャンペーンの助成をいただきました。



看板がつけられました。
お茶のみにどうぞ。

▲4月に事務所が移転しました。
坂田家を間借りしています。

■ 特定非営利活動法人 五泉トゲソの会 理事長 高橋荘三

事務所 住所 959-1643 五泉市土堀 295番地

電話 0250-47-4439 ・FAX 0250-47-4440 メール gosen@togeso.com

事務局 住所 956-0862 新潟市秋葉区新町2丁目8-10-1中村吉則方

電話・FAX 0250-22-0271 メール : togeso@beige.plala.or.jp

■ ホームページ <http://www.geocities.jp/gosentogeso/index.htm>